

ものづくり教育再発見

2022年9月25日(日) 13:30~16:00

Zoomによる遠隔開催 ※参加費無料

コロナ禍の完全な収束への見通しが立たない中、実践的・体験的な教科である家庭科、技術・家庭科では、授業の中で子どもたちが自ら体験を通して学ぶ機会が制約されてきた。しかしそれでも、学校現場では教師たちの様々な工夫によって、子どもたちはものづくりを経験し、学びを積み重ねている。

授業時数の少ない中で技能習得のために十分な時間をかけることが難しいという課題はあるが、ICT活用によるE-Learningの教材開発も行われ、ものづくり教育は新たな側面を迎えていると考えられる。

買えば済む時代に、ものづくりを学校で学ぶことの今日的意義とは、どのようなことなのだろうか。コロナ禍を通して明らかになったものづくりに関わる教育の課題とともに、ものづくり教育の意義について、改めて問い直す機会としたい。

●コーディネーター

堀内 かおる 氏

川邊 淳子 氏

横浜国立大学教育学部 教授

北海道教育大学教育学部 教授

●講師

鈴木 明子 氏

鈴木 賢治 氏

広島大学大学院人間社会科学研究科 教授

新潟大学教育学部 教授

参加を希望される方は9月16日(金)までに事務局のWebサイトに掲載のフォーム
(<https://forms.gle/diVlJLC3JUwk568M7>)

あるいは右記のQRコードからお申し込み下さい。

参加方法は、申し込まれた方に後日ご案内します。



生活やものづくりの学びネットワーク事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 4-39-11 仲町YTビル 3F

日本家庭科教育学会事務局 気付

E-mail: seikatsu_nt@yahoo.co.jp Web サイト: <http://seikatsunet.g3.xrea.com/>